

令和3年度事業報告書

（ 自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日 ）

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

目 次

令和3年度 事業報告書	1
1 事業活動の概要	2
1.1 統計調査事業	2
1.2 技術研究調査事業	2
1.3 普及啓発事業	3
1.4 一般事業	4
2 会員の異動状況	5
3 会議の開催状況	6
正味財産増減計算書総括表	9
貸借対照表	11
財産目録	12

令和3年度 事業報告書

(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

令和3年度の日本経済は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症により厳しい状況が残る中で、一部に弱さが見られるとされております。

この様な経済環境の中で、アルミニウム産業界におきましても、感染症の影響からの回復によりアルミニウム製品総需要は2年ぶりに増加いたしました。400万トン台には至らない見込みとなっております。

当アルミニウム合金業界におきましても、アルミニウム二次合金の需要を支えてきた我が国自動車メーカーの生産が、感染症による影響からの回復の途上にありながら、半導体や部品供給の不足によって変調をきたし、下半期は鋳物・ダイカスト需要が低迷することとなりました。

この様な情勢のもとで、当協会においては、感染症による会議開催の制約を受ける中で、経済・環境問題等の変化に対応する施策、情報の収集・早期伝達並びに技術の向上など、できるかぎりの活動を行ってまいりましたが、感染症の拡大防止と関係者の健康・安全面を最優先とする観点から、三級溶解技能者認定試験は通信教育までは実施いたしました。講習会及び試験の実施については延期することとなりました。

令和3年度における事業活動の概要、会員の異動状況及び会議の開催状況は、次のとおりであります。

1. 事業活動の概要

1.1 統計調査事業(公益目的事業1)

(1) 統計調査事業

会員会社、関係機関等の協力を得て、アルミニウム合金事業に関する産業動向を把握するため、以下の調査を行い、原則として月毎に統計資料としてとりまとめ、当協会ホームページ上で発表するとともに、会員会社、プレス、関係機関に情報提供を行いました。

アルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、出荷及び原料消費等
アルミニウム地金、アルミニウム合金地金、アルミニウムくず及び金属珪素輸入通関実績及びアルミニウムくず港別輸出通関実績
国内アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金(一次合金)需要
当業界に関連のある統計資料

(2) 需要見通し策定事業

令和4年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金(一次合金)需要見通しを策定し、会員会社、プレス、関係機関に配布するとともに、当協会ホームページ上にも掲載致しました。

(3) 海外の関連機関との情報・資料交換事業

毎月、EAA(欧州アルミニウム協会)及び中国有色金属工業協会再生金属分会と日本、欧州、中国におけるアルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、原料状況等の情報交換を行い、欧州における統計資料は当協会電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」に掲載致しました。

1.2 技術研究調査事業(公益目的事業2)

1.2.1 技術研究調査事業

(1) 規格・基準等の研究調査

当業界に関連のある海外規格について調査・検討を行いました。

(2) ダイオキシン類等の環境対策に関する研究調査

令和2年における当業界(アルミニウム第二次精錬・精製施設)のダイオキシン類排出インベントリーのフォローアップを行いました。

環境省が実施するHCB、PCB、PeCB及びPCNの排出実態調査に協力するとともに、環境省主催の「非意図的生成のPOPs排出抑制対策検討会」に出席し、情報収集に努めました。

(3) 省エネルギーに関する研究調査

エネルギー消費状況等のアンケート調査(4回)を行い、調査結果を会員会社等へ配布するなどして業界におけるエネルギー消費原単位の低減化に努めました。

(4) (一社)日本ダイカスト協会との共同研究調査

本共同研究では、一段の高延性が得られる非熱処理型合金として近年欧州ダイカスト市場で積極的に活用されてきているAl-Mg系合金をとりあげて、その使いこなし技術、製造技術について研究を行ってまいりました。その結果、十分なフラックス処理と溶湯品質の確認が必要となるものの、目標とすべき機械的性質を持つ合金が見出されました。

令和3年度は、上記合金を用いて追加実験を行い、自動車車体用部品として安心して使用できるよう、新しいAl-Mg系合金ダイカストの製造技術に関する総合的な資料としての取りまとめを目指して諸問題の検討を行いました。

1.2.2 標準試料作製・頒布事業

これまでに作製した下記分析用標準試料を会員会社等へ頒布致しました。

平成30年度作製試料 AD12-C

新たに下記分析用標準試料を作製しました。

令和3年度作製試料 AD12-D、AD12-E

1.3 普及啓発事業(公益目的事業3)

1.3.1 技術検定事業

令和3年度の三級溶解技能者認定試験に着手し、受験希望者153名に対し通信教育を実施しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、講習会及び試験(東京、名古屋、大阪、福岡)の実施を延期しました。

1.3.2 作業安全・衛生に関する研究調査事業

当業界における「労働災害21事例」を編集し、会員会社等へ配布するなどして業界の労働災害の減少に努めました。

1.3.3 広報事業

(1) 当協会ホームページ

多くの方にご利用頂くため、より多くの情報を発信し、見やすさと快適さ、情報の充実に努めました。

(2) 電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」

電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」を当協会ホームページ上に毎月掲載致しました。

(3) プレスリリース

毎月の生産実績等の統計資料及びプレスリリースを随時作成し、配信致しました。

1.4 一般事業

1.4.1 顕彰事業

(1) 高橋記念賞

アルミニウム合金地金・同二次地金製造に携わり、技術の向上及び進歩発展等に寄与した現場の技能者9名に対し、高橋記念賞を授与致しました。

(2) 労働安全優良事業場表彰

労働安全について優秀な成績をあげた4事業場に対し、表彰(特別賞：2事業場、優良賞：2事業場)を行い、労働安全への努力を促進致しました。

1.4.2 会員の交流事業

(1) 懇親会

例年開催している定時総会後の懇親パーティー、7月の理事会後の懇親会は、

新型コロナウイルス感染拡大防止と参加者の皆様の健康・安全面を最優先とする観点からの開催をとりやめました。

その他、会員会社及び関係機関との親睦を深めるため、以下の懇親会を開催致しました。

1月の理事会後の賀詞交歓会

令和4年 1月18日(火) 当協会会議室を主会場とするWEB会議

会員懇親ゴルフ会

令和3年10月16日(土) オークヒルズカントリークラブ

令和4年 3月26日(土) 茨木カンツリー倶楽部

(3) 懇談会

関連団体との連携を深めるため、以下の懇談会を開催致しました。

経済産業省金属課長との懇談会

令和3年11月17日(水) 当協会会議室

(4) 非鉄金属7団体で構成する「非鉄金属ネットワーク協議会」(略称：ネット7)

非鉄金属7団体で構成する「非鉄金属ネットワーク協議会」(略称：ネット7)に参加し、非鉄金属産業における業界に共通する課題に対して意見交換を行いました。

2. 会員の異動状況

(1) 会員数

期首	正会員	24社
	賛助会員	14社
	計	38社
期中入会	正会員	0社
	賛助会員	0社
	計	0社
期中退会	正会員	0社
	賛助会員	1社
	計	1社

期 末	正 会 員	24 社
	賛助会員	13 社
	計	37 社

(2) 退会賛助会員

令和3年5月 三菱商事 RtM ジャパン(株)

3. 会議の開催状況

定時総会、理事会、理事懇談会、会長・副会長会議、部会・委員会の開催回数は次のとおりであります。

- (1) 定 時 総 会 1 回
- (2) 理 事 会 9 回
- (3) 会長・副会長会議 10 回
- (4) 部 会 ・ 委 員 会

- リサイクル部会 1 回
- 総務委員会 2 回
- 技術委員会 13 回

((一社) 日本ダイカスト協会との合同委員会であるダイカスト用アルミニウム合金委員会及び同小委員会 7 回を含む。)

- 需給・原料委員会 1 回
- 労務委員会 1 回

3.1 第 47 回定時総会

開 催 日 令和 3 年 5 月 19 日
 会 場 当協会会議室及び WEB 会議
 正会員総数 24 名
 出席正会員 本人出席 9 名 } 22 名
 委任状出席 13 名
 議 案 5 件承認

(1) 議事録署名人選任に関する件

(2) 令和 2 年度事業報告並びに決算報告に関する件

- (3) 令和3年度入会金額並びに会費賦課基準に関する件
- (4) 令和3年度事業計画案並びに収支予算に関する件
- (5) 監事辞任に伴う選任に関する件

3.2 会長・副会長会議

- (1) 定時総会時 令和3年5月19日 当協会会議室及びWEB会議

3.3 理事会及び会長・副会長会議

- (1) 第385回理事会 令和3年4月21日 当協会会議室及びWEB会議
- (2) 第386回理事会 令和3年6月16日 当協会会議室及びWEB会議
- (3) 第387回理事会 令和3年7月14日 当協会会議室及びWEB会議
- (4) 第388回理事会 令和3年9月15日 当協会会議室及びWEB会議
- (5) 第389回理事会 令和3年10月15日 当協会会議室及びWEB会議
- (6) 第390回理事会 令和3年11月17日 当協会会議室及びWEB会議
- (7) 第391回理事会 令和4年1月18日 当協会会議室及びWEB会議
- (8) 第392回理事会 令和4年2月16日 当協会会議室及びWEB会議
- (9) 第393回理事会 令和4年3月25日 AP大阪淀屋橋会議室及びWEB会議

3.4 部会・委員会

(1) リサイクル部会

- 第104回 リサイクル部会 令和3年6月29日 当協会会議室

(2) 総務委員会

- 第120回 総務委員会 令和3年4月14日 当協会会議室
- 第121回 総務委員会 令和4年3月2日 当協会会議室及びWEB会議

(3) 技術委員会・ダイカスト用アルミニウム合金委員会

- 第141回 ダイカスト用AI合金委員会
令和3年4月19日 ダイカスト協会会議室及びWEB会議
- 第259回 技術委員会 令和3年5月25日 当協会事務室及びWEB会議
- 2021年度第1回 ダイカスト用AI合金委員会小委員会
令和3年6月7日 ダイカスト協会会議室及びWEB会議
- 第142回 ダイカスト用AI合金委員会
令和3年7月5日 ダイカスト協会会議室及びWEB会議

第 260 回 技術委員会 令和 3 年 7 月 13 日 当協会会議室及び WEB 会議
2021 年度第 2 回 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ用 AI 合金委員会小委員会

令和 3 年 8 月 25 日 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ協会会議室及び WEB 会議

第 261 回 技術委員会 令和 3 年 9 月 7 日 当協会事務室及び WEB 会議

第 262 回 技術委員会 令和 3 年 11 月 4 日 当協会会議室及び WEB 会議

第 143 回 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ用 AI 合金委員会

令和 3 年 11 月 22 日 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ協会会議室及び WEB 会議

第 263 回 技術委員会 令和 4 年 1 月 26 日 当協会事務室及び WEB 会議

第 144 回 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ用 AI 合金委員会

令和 4 年 2 月 14 日 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ協会会議室及び WEB 会議

2021 年度第 3 回 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ用 AI 合金委員会小委員会

令和 4 年 3 月 7 日 ｸﾞ ｲﾝｽﾞ協会会議室及び WEB 会議

第 264 回 技術委員会 令和 4 年 3 月 9 日 当協会事務室及び WEB 会議

(4) 需給・原料委員会

第 12 回 需給・原料委員会 令和 4 年 3 月 2 日 当協会会議室

(5) 労務委員会

第 88 回 労 務 委 員 会 令和 4 年 3 月 8 日 当協会会議室

令和3年度正味財産増減計算書総括表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	A 令和3年度予算額	B 令和3年度決算額	A-B 増 減 (予算)	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	0	0	0	
②受取会費	33,804,000	33,654,000	150,000	
正会員受取会費	31,284,000	31,284,000	0	
賛助会員受取会費	2,520,000	2,370,000	150,000	
③事業収益	2,225,000	3,553,456	△ 1,328,456	
技術検定事業収益	1,735,000	3,300,000	△ 1,565,000	
研修会収益	100,000	0	100,000	
標準試料収益	350,000	226,000	124,000	
その他の事業収益	40,000	27,456	12,544	
④受取寄付金	150,000	150,000	0	
⑤雑収益	10,000	605	9,395	
経常収益計 (A)	36,189,000	37,358,061	△ 1,169,061	
(2) 経常費用				
事業費				
人件費	21,485,700	15,897,265	5,588,435	
給料手当	17,935,400	13,143,804	4,791,596	
法定福利費	2,700,000	1,969,441	730,559	
役員退職慰労給付費用	500,000	500,000	0	
退職給付費用	210,300	210,300	0	
福利厚生費	140,000	73,720	66,280	
一般経費	17,993,334	12,780,087	5,213,247	
旅費交通費	820,000	93,510	726,490	
通勤費	840,000	634,840	205,160	
通信運搬費	470,000	383,948	86,052	
印刷製本費	860,000	399,342	460,658	
リース料	850,000	831,704	18,296	
光熱水料費	500,000	459,898	40,102	
賃借料	4,730,616	4,730,616	0	
諸謝金	1,520,000	1,230,000	290,000	
消耗品費	100,000	49,060	50,940	
会議費	995,000	585,616	409,384	
調査費	930,000	917,796	12,204	
外注費	1,910,000	849,214	1,060,786	
負担金	220,000	215,000	5,000	
総会費	1,100,000	0	1,100,000	
正・副会長会議費	65,000	0	65,000	
理事会費	300,000	92,340	207,660	
新年会費	400,000	73,536	326,464	
総合対策費	100,000	26,720	73,280	
労働安全表彰費	210,000	202,324	7,676	
高橋記念賞費	171,394	134,474	36,920	
家賃更新料	394,218	394,218	0	
租税公課	70,000	70,000	0	
雑費	430,000	398,825	31,175	
減価償却費	7,106	7,106	0	
予備費	500,000	0	500,000	
経常費用計 (B)	39,979,034	28,677,352	11,301,682	
当期経常増減額 (A) - (B)	△ 3,790,034	8,680,709	△ 12,470,743	
当期一般正味財産増減額	△ 3,790,034	8,680,709	△ 12,470,743	
一般正味財産期首残高	48,412,500	48,412,500	0	
一般正味財産期末残高	44,622,466	57,093,209	△ 12,470,743	
II. 正味財産期末残高	44,622,466	57,093,209	△ 12,470,743	

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	45,084,809	37,007,138	8,077,671
未収会費	0	16,000	△ 16,000
未収金	0	0	0
前払費用	477,798	539,550	△ 61,752
貯蔵品	1,511,932	356,643	1,155,289
流動資産合計	47,074,539	37,919,331	9,155,208
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
役員退職慰労引当預金	1,958,300	1,458,300	500,000
退職給付引当預金	7,387,450	7,177,150	210,300
変動準備積立預金	9,300,000	9,300,000	0
特定資産合計	18,645,750	17,935,450	710,300
(2) その他固定資産			
什器備品	5	5	0
建物附属設備	1	7,107	△ 7,106
電 話	4,000	4,000	0
敷 金	2,150,280	2,150,280	0
その他固定資産合計	2,154,286	2,161,392	△ 7,106
固定資産合計	20,800,036	20,096,842	703,194
資産合計	67,874,575	58,016,173	9,858,402
II. 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払費用	512,616	107,223	405,393
前受会費	923,000	861,000	62,000
流動負債合計	1,435,616	968,223	467,393
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	1,958,300	1,458,300	500,000
退職給付引当金	7,387,450	7,177,150	210,300
固定負債合計	9,345,750	8,635,450	710,300
負債合計	10,781,366	9,603,673	1,177,693
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	57,093,209	48,412,500	8,680,709
正味財産合計	57,093,209	48,412,500	8,680,709
負債及び正味財産合計	67,874,575	58,016,173	9,858,402

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	金 額	金 額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現 金	53,473		
普通預金	44,329,212		
みずほ銀行上野支店	12,404,246		
三菱UFJ銀行上野中央支店	23,300,227		
三井住友銀行上野支店	6,342,352		
りそな銀行秋葉原支店	2,282,387		
郵便振替口座	225,664		
郵便局通常貯金	476,460		
(預金合計 45,084,809)			
)			
未収会費	0		
未収金	0		
前払費用	477,798		
貯蔵品	1,511,932		
4月分家賃・新聞代他			
標準試料			
流動資産合計		47,074,539	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
役員退職慰労引当預金	1,958,300		
三菱UFJ銀行上野中央支店	1,958,300		
退職給付引当預金	7,387,450		
三菱UFJ銀行上野中央支店	7,387,450		
変動準備積立預金	9,300,000		
みずほ銀行上野支店	3,000,000		
郵便局定額貯金	6,300,000		
特定資産合計	18,645,750		
(2) その他固定資産			
什器備品	5		
建物 附属設備	1		
事務所間仕切り			
電 話	4,000		
敷 金	2,150,280		
その他固定資産合計	2,154,286		
固定資産合計		20,800,036	
資産合計			67,874,575
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払費用	512,616		
労働安全表彰費 他			
(2) 前受会費	923,000		
流動負債合計		1,435,616	
2. 固定負債			
(1) 役員退職慰労引当金	1,958,300		
(2) 退職給付引当金	7,387,450		
固定負債合計		9,345,750	
負債合計			10,781,366
正味財産			57,093,209